

コムシスHDだより
株主のみなさまへ



COMSYS.HD

コムシスホールディングス株式会社

証券コード 1721





株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当社の事業運営につきましては、平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

日本コムシス、三和エレクトリック、東日本システム建設の3社は、同一の株主の下にひとつにまとまり、通信建設業界では初めての共同持株会社である〈コムシスホールディングス株式会社〉を平成15年9月29日に設立しました。

コムシスホールディングスを軸とする3社及び3社の関連会社は、コムシスグループとして、「情報通信のエンジニアリングテクノロジーを核としたワンストップソリューションのトップブランド」及び「各ステークホルダーから『最良の選択』と評価される会社」になることを目指します。

そのため私たちは、コムシスグループの持てるすべての経営資源の最も効果的な編成を図るリエントリープライジング（再起業）を行ないます。それにより、各ステークホルダーの期待や、企業環境の変化に、より積極的に適合し、企業としての価値を飛躍的、創造的に高めていく所存です。

すなわち、グループ社員全員が真の新たな気持ちで【Massara Company】として過去や前例にとらわれず“新しいビジョン”“新しい価値観”“新しい文化”“新しい事業構造”“新しいサービス”“新しい経営”等、「もっと良い会社」になるためにダイナミックにチャレンジいたします。

そのためには、経営者が、〈企業の質と未来を決定づける〉役割を確実に果たすことが不可欠であるとの認識をいたしております。

コムシスグループは、経営者自らの「ビジョナリーかつパワフルなリーダーシップ」と「経営インフラの継続的な充実」をもとに新しいサービスと堅実な成長を通して一層社会に貢献してまいります。

株主の皆様におかれましては、なお、一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成15年12月

代表取締役社長

島田博文

平成14年12月20日 日本コムシス、三和エレクトリック
経営統合の検討を発表

平成15年4月10日 日本コムシス、三和エレクトリック、
東日本システム建設共同持株
会社設立の基本合意

平成15年5月20日 日本コムシス臨時取締役会、
三和エレクトリック、東日本システム
建設決算取締役会
● 移転比率の決定
● 社名、所在地、代表者、
資本金の決定

平成15年6月26日 東日本システム建設株主総会

平成15年6月27日 日本コムシス、三和エレクトリック
株主総会

平成15年9月22日 日本コムシス、三和エレクトリック
上場廃止

平成15年9月29日 コムシスホールディングス設立、
東証・大証第一部上場



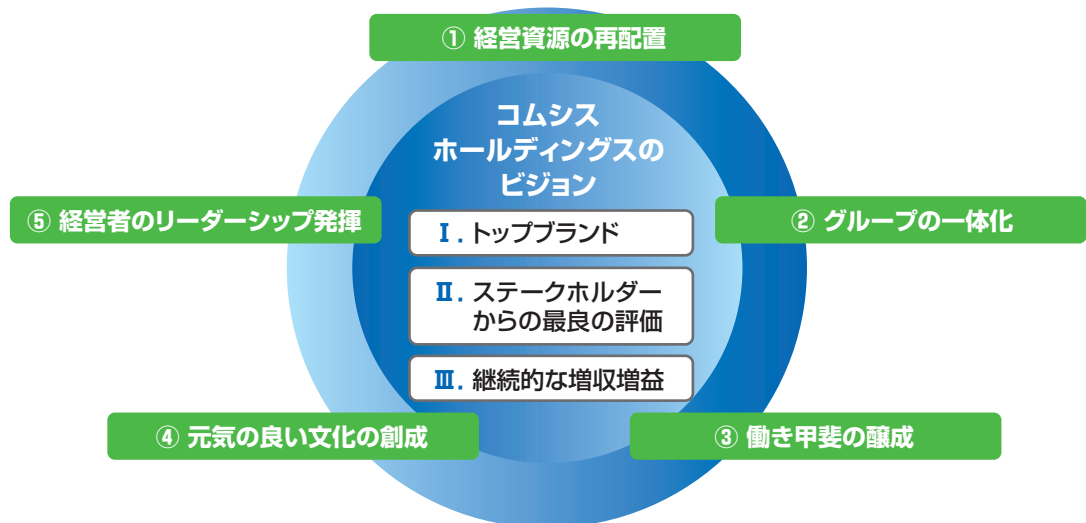
COMSYS.HD

■ ロゴマークについて

形：回転しながら拡大するCをイメージ。
コムシスの C
ソリューションの S
グループの G

色：(赤) 熱意
(緑) 環境との調和
(青) 高い技術性
(紫) 知的先進性
(黄) 人「コムシスホールディングスは
人がすべて」

- ① ワンストップソリューションのトップブランドを目指す
- ② 各ステークホルダーから「最良の選択」と評される会社
- ③ グループとして継続的に増収増益のできる会社



① グループの持つ経営資源の再配置

経営資源の「人・物・金・情報」を最適化し、最良のサービスと事業の効果を担保する事業構造を意欲的に追求するグループにする

③ 働き甲斐の醸成

構成員の働き甲斐の大きさが成長のエネルギーとなるグループにする

② グループの一体化

コムシスホールディングスを中核としてグループビジョンを達成する為に、夢と志を共有する有機的なグループにする

④ 元気の良い文化の創成

創造性、情熱、そして誠実さが鮮やかに感じられるアクティブな企業文化を持つグループにする

⑤ 経営者のリーダーシップ発揮

企業を取り巻く環境に遅れず、流れを先取りする為に、マネジメントのビジョナリーかつパワフルなリーダーシップによりグループを適切に先導する



ワンストップソリューションプロバイダとして、
情報通信工事事業、電気設備工事事業及び
情報処理関連事業等を行う子会社の経営管理等



株式会社三和エレクトリック

本社所在地
東京都目黒区青葉台三丁目6番17号

設立
昭和22年9月

資本金
13億7,471万円

従業員数(連結/単独)
1,551名/784名

ホームページ
<http://www.sanwa-elec.co.jp/>

連結子会社数
9社



日本コムシス株式会社

本社所在地
東京都港区高輪三丁目23番14号

設立
昭和26年12月

資本金
311億4,051万円

従業員数(連結/単独)
4,774名/3,418名

ホームページ
<http://www.comsys.co.jp/>

連結子会社数
14社



東日本システム建設株式会社

本社所在地
長野市若穂綿内字東山1108番5号

設立
昭和35年1月

資本金
3億6,025万円

従業員数(連結/単独)
1,301名/382名

ホームページ
<http://www.tosys.co.jp/>

連結子会社数
8社

三和エレクトリック 連結子会社

三和電子株式会社
株式会社エス・イー・シー・ハイテック
株式会社ロードテクノ
株式会社サンワコーポレーション
株式会社サンネット
茨城電建建設株式会社
株式会社エス・イー・エム
株式会社サン・アクセス
株式会社三和サポートエンジ

日本コムシス 連結子会社

オーティエンジニアリング株式会社
コムシステクノ株式会社
コムシステック株式会社
東京通建株式会社
日東通建株式会社
株式会社大栄製作所
コムシス通産株式会社
コムシスビジネスサービス株式会社
コムシスネット株式会社
コムシス東北テクノ株式会社
コムシス信越エンジニアリング株式会社
コムシス関西エンジニアリング株式会社
コムシス九州エンジニアリング株式会社
中央電気通信建設株式会社

東日本システム建設 連結子会社

チュールリップ警備株式会社
チュールリップライフ株式会社
東シス緑化株式会社
喜元建設株式会社
株式会社トーシス長野
トーシスユニテック株式会社
株式会社トーシス新潟
株式会社トーシスアクティス

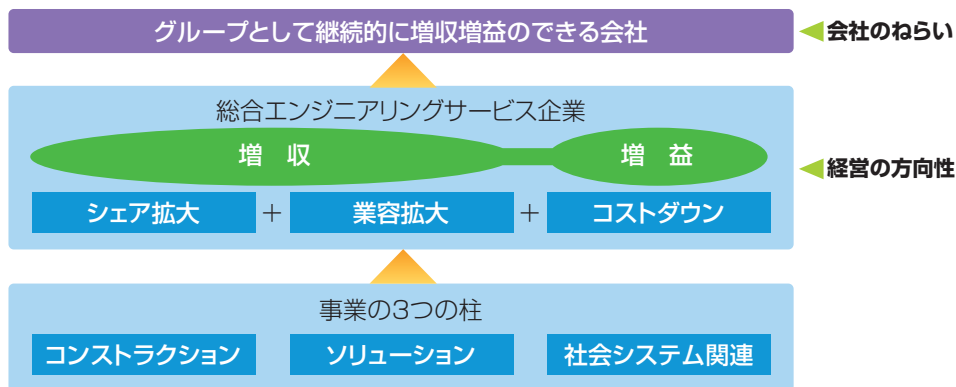
■ 拡大する利益

コムシスホールディングスはグループ各社の強み事業の選択と集中による事業再編を通じ、コスト削減を実現し、大幅な増益を目指します。

平成15年3月期		(単位：百万円)	平成18年3月期		(単位：百万円)
項目	実績		目標		
売上高	274,197		290,000		
売上総利益（率）	29,394 (10.7%)		34,000 (11.7%)		
経常利益（率）	8,198(3.0%)		14,000 (4.8%)		
ROE	2.3%		5.8%		
有利子負債	18,270		8,000		
売上高/人	36.7		42.6		

■ 継続的な発展

コムシスホールディングスは情報通信のエンジニアリングテクノロジーを核としたワンストップソリューションプロバイダとして、変化する市場環境の中で継続的に発展できる企業を目指します。



■ 技術者の養成

全国エリアにおいて顧客の経営改革をソリューションで支援するため、技術者育成を強力かつスピーディに推進していきます。

【ベンダー資格取得計画】

平成15年6月末現在

	日本コムシス	三和エレクトック	東日本システム建設	合計
Cisco認定技術者	700	166	105	971
Oracle認定技術者	74	2	2	78
Linux	23	3	2	28
Microsoft	611	40	39	690
合計	1,408	211	148	1,767

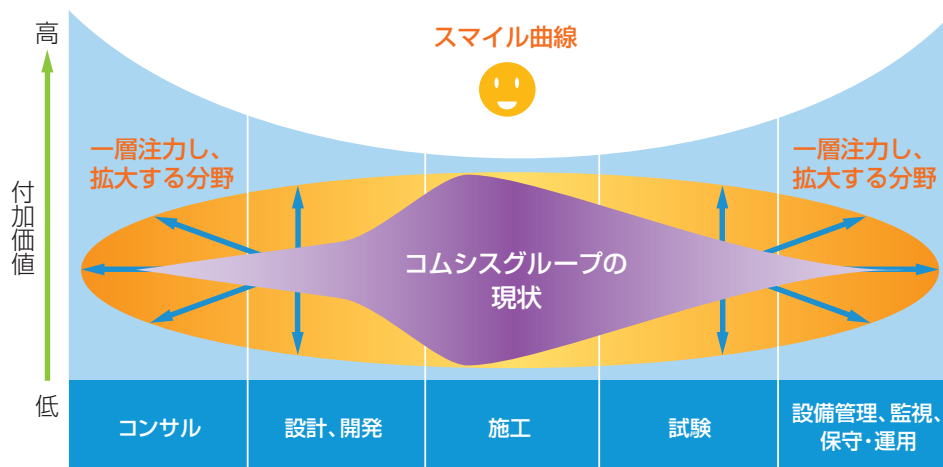
平成18年3月末

計画値
1,500
130
120
1,200
2,950



■ より高付加価値分野への注力

事前のコンサルティングから保守・運用まで一貫したサービスを提供し、ワンストップソリューションのトップブランドを目指します。





—— 共通業務の集約、標準化によりコスト削減を図る ——

当社グループ企業の経営資源の最適化を目的に、コムシスシェアードサービス株式会社（CSS）を本年10月1日に設立しました。今後は同社に日本コムシス、三和エレクトロニクス、東日本システム建設及び同3社の連結子会社までの共通業務を集約し、業務の標準化やシステム化、業務繁閑の適正化等を進めます。

主な業務内容として、会議及び行事の運営、秘書業務、人事制度改定業務、各種研修業務等の総務人事全般のサポート、連結決算業務及びCMS運用業務等の財務全般のサポート並びに従業員の資格取得喪失・異動情報管理、給与・賞与支給額計算、社会保険関連の書類作成・届出事務代行等の給与・社会保険全般のサポートを行います。

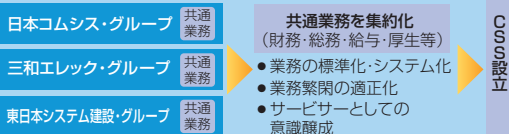
徹底した業務の効率化により、2006年3月期までに当社のグループ企業における共通部門で2003年3月期比30%のコスト削減を図ります。

コムシスシェアードサービス株式会社の設立

■ 設立目的

事業会社及び連結子会社の共通業務を集約して、業務を見直すと共に標準化し、グループ全体の共通部門のコストダウンを図る。

■ 設立イメージ



■ 今後の施策

- ◆ 事業部の間接業務の受託
- ◆ コムシスグループ会社外からの受託業務の拡大
- ◆ 外注化の拡大によるコスト削減
- ◆ 低賃金エリアへの業務移管によるコスト削減



日本コムシスは本年9月30日に、ネットワークインフラ構築及びIPソリューション提供において、日商エレクトロニクス、日商テクノシステムと業務提携することとしました。

NTTを中心とした通信事業者や法人企業に向けて、相互に連携した全国規模での営業展開を行い、ハイエンドルータ等ワールドワイドに実績のあるネットワーク・IPに関連する最適なソリューションを提供していきます。

また、ネットワークエンジニアリング／テクニカルサポート面でも、ネットワークデザイン・コンサルティング・構築・検証、新技術・新サービス開発及び常時ネットワーク監視等、相互補完体制を構築しワンストップサービスの実現を目指します。

今回の協業展開で、2005年度に3社で200億円の売上げを目標としております。





児玉総合公園体育館の電気設備工事を竣工

埼玉県児玉町に『児玉総合公園体育館』が本年6月に完成しました。

完成された建物は鉄筋コンクリート造りの2階建てで、屋根には地元産の瓦約6万枚が葺かれています。

三和エレクトリックはこの体育館建設にあたり、都市基盤整備公団より電気設備工事一式を受注し施工しました。天井が一面コンクリート造りでアーチ型に湾曲しているため、館内の照明（96基）設置作業に最大限の注意を払い、設置位置ごとに変わる天井面の傾斜角に対し水平を維持し照明器具を固定し、床への照度も確保できるように、慎重に検点を重ねつつ工事を進めました。

児玉町はスポーツが盛んな町で、特に少年バスケットボールは強く、全国的にも有名であり、この体育館は、地元のスポーツ繁栄に大きく貢献すると思われます。



志賀高原のブロードバンドリゾート化に一役

長野県下高井郡山ノ内町では「ITホテル」が増加中です。志賀高原観光協会による「ブロードバンドリゾート宣言」を受け、東日本システム建設では宿泊施設等に対する各種サービスの提案をはじめ設備の構築までを行い、国内観光地で史上初の「光ファイバーBフレッツサービス開始」に貢献しました。

Bフレッツを各施設まで敷き、屋内には短距離・大容量の有線VDSLや場所を選ばない無線LAN等を導入することで、快適なインターネット環境を実現しました。ロビー等には閲覧用パソコンも設置し、宿泊客の利便性を高めました。

また、大容量の光ファイバーならではのサービスとして、カメラで常時撮影した画像をインターネット上でライブ公開するシステムを構築しました。ホテル前や山上の風景等の提供はお客様満足度が高く、道路状況を確認できるライブ画像はリアルな交通情報源として観光客のみならず地元の方々にも好評です。

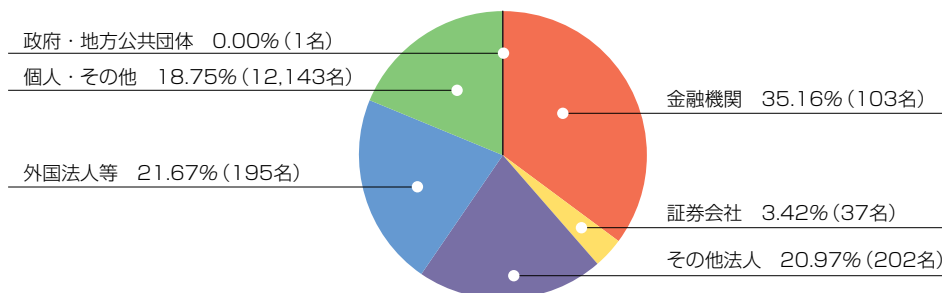
ホテル内環境イメージ



■ 株式の状況

会社が発行する株式の総数	580,000,000株
発行済株式の総数	145,977,886株
株主数	12,681名

■ 所有者別株式分布状況



■ 大株主

株主名	持株数(株)	構成比率(%)
日本トラスティサービス信託銀行株式会社信託口	11,302,240	7.74
株式会社フジクラ	6,835,400	4.68
日本マスタートラスト信託銀行株式会社信託口	5,728,660	3.92
住友電気工業株式会社	5,166,411	3.53
古河電気工業株式会社	5,166,411	3.53
日興シティーグループ証券会社	3,747,590	2.56
日本生命保険相互会社	2,683,417	1.83
富士通株式会社	2,413,849	1.65
モルガン信託銀行株式会社非課税口	2,359,000	1.61
投資信託受託者三井アセット信託銀行株式会社	2,290,540	1.56

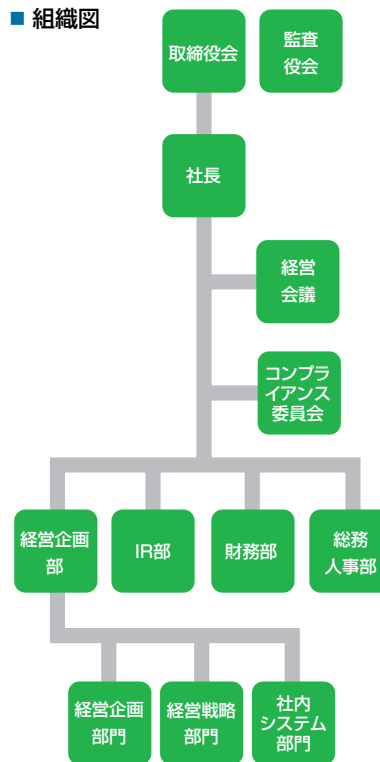
- 商 号 コムシスホールディングス株式会社
(英字名) COMSYS Holdings Corporation
- 本社所在地 〒141-8647 東京都品川区東五反田二丁目17番1号
電話：03-3448-7100
- ホームページ <http://www.comsys-hd.co.jp/>
- 事業内容 ワンストップソリューションプロバイダとして、情報通信工事事業、電気設備工事事業及び情報処理関連事業等を行う子会社の経営管理等
- 設立年月日 平成15年9月29日
- 上場取引所 東京証券取引所、大阪証券取引所（各上場1部）
- 資本金 100億円

役員

役名	氏名	担当
代表取締役会長	武内 宏允	日本コムシス株式会社代表取締役会長
代表取締役社長	島田 博文	日本コムシス株式会社代表取締役社長
取締役	孫田 忠誠	株式会社三和エレック代表取締役社長
取締役	真柄 成一	東日本システム建設株式会社代表取締役社長
取締役	近藤 健児	事業改革推進担当
取締役	千葉 洋一	コンプライアンス担当
取締役	野田 馨	経営企画部長 経営戦略全般担当
取締役	宮脇 良秋	総務人事部長 共通業務担当
取締役	三又 善博	財務部長 IR担当
常勤監査役	向井 暉二	
監査役	溝口 武朗	
監査役	垣見 隆	
監査役	熊倉 雅	

注) 監査役 垣見 隆及び熊倉 雅の両氏は、「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役です。

組織図



株主メモ

- 証券コード 1721
- 決算期 毎年3月31日
- 定時株主総会 毎年6月
- 配当金 (中間配当金) 毎年3月31日現在の株主名簿(実質株主名簿を含む。以下同じ。)に記載された株主にお支払いいたします。
(取締役会決議により中間配当金をお支払いする場合は、毎年9月30日現在の株主名簿に記載された株主にお支払いいたします。)
- 基準日 毎年3月31日現在の株主名簿に記載された株主をもって、定時株主総会において権利を行使することのできる株主といたします。その他必要あるときは、取締役会の決議によりあらかじめ公告のうえ、基準日を定めます。
- 名義書換代理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付・電話照会先)
〒171-8508
東京都豊島区西池袋一丁目7番7号
三菱信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-707-696 (フリーダイヤル)
- 同取次所 三菱信託銀行株式会社 全国各支店

- 公告掲載新聞 日本経済新聞
- 手数料 名義書換：無料
株券再発行：無料
- 1単元の株式数 1,000株
- 単元未満株式の買取請求 左記名義書換代理人がお取り扱いいたします。なお、証券保管振替制度により株券を証券会社に預託されている場合にはお取引の証券会社宛にお申し出ください。

○お知らせ

1. 住所変更、配当金振込指定・変更及び単元未満株式買取請求に必要な各用紙及び株式の相続手続依頼書のご請求は、専用のフリーダイヤル0120-86-4490(24時間・音声自動応答)で承っておりますので、ご利用ください。
2. 配当金を郵便貯金口座へお振込みすることもできます。お手続きには振込指定書のご提出が必要ですので名義書換代理人に指定書用紙をご請求ください。
3. 当社は株式移転により平成15年9月29日に設立発足いたしました。株式移転手続きにご協力をいただき厚く御礼申し上げます。日本コムシス、三和エレック及び東日本システム建設の旧株式は、株券として売買ができません。平成15年9月27日までの株券提出期間後も、引き続き当社株券とのお引換えを受付けておりますので、名義書換代理人または同取次所にご提出くださいますようお願い申し上げます。なお、旧株券をご提出いただいた株主の皆様への当社株券のご送付には10日間程度の日数を要しますので、予めご承知おきください。



COMSYS.HD

コムシスホールディングスのホームページは
下記の通りです。

<http://www.comsys-hd.co.jp/>

R100
古紙配合率100%再生紙

再生紙を使用しています。